



プレスリリース

2025 年 6 月 5 日

マレリと OLEDWorks が画期的なデジタル OLED 2.0 リアライトで
権威ある AutoTech の『年間最優秀協力パートナーシップ』賞を受賞

マレリと OLEDWorks は、デジタル OLED 2.0 技術を使用したアウディ Q6 e-tron のリアライト・プロジェクトにおける協力により、2025 年 AutoTech Awards の「年間最優秀協力パートナーシップ」賞を受賞しました。この賞は、自動車業界を前進させる卓越した成果を上げた個人や企業を表彰するものです。6 月 3 日にミシガン州ノヴィで開催された授賞式で、マレリの北米照明事業の責任者スティーブ・ミュンチと、OLEDWorks のグローバル・マーケティングディレクター Kathleen Miller 氏が、チーム全体を代表して賞を受け取りました。

「年間最優秀協力パートナーシップ」賞は、自動車業界に革新的な進展をもたらしたコラボレーションを行った自動車サプライヤーを表彰するもので、マレリと OLEDWorks がアウディと共に手がけた画期的なデジタル OLED 2.0 テールライトにおける目覚ましい協力関係を強調するものです。これは、共同創造と密接な協力によって先進的なソリューションが生まれることを示す、グローバルな自動車業界におけるベストプラクティスの指標と言えます。

アウディのビジョンに基づき、2024 年のアウディ Q6 e-tron に初めて搭載された最先端のデジタル OLED 2.0 テールランプは、マレリ、顧客であるアウディ、OLEDWorks の間で成功を収めた共同創造の結果です。この製品は、革命的な世界初の 60 セグメント・デジタル OLED ライト・パネルをベースに、ドメイン・アーキテクチャに接続されています。テールランプは徐々に外部ディスプレイへと変化し、車両の周囲とのコミュニケーションを可能にする重要な役割を果たします。これにより、デジタル OLED リアライトによるコミュニケーション・ライトで示されるように、道路安全が向上します。Q6 e-tron はまた、パーソナライズの新しい基準を設定しており、合計 8 種類のオプションのデジタル・ライト・シグネチャのデジタル OLED リアライト 2.0 により、アウディの顧客は Q6 e-tron の外観をデザインすることができます。

従来、OLED パネルは 1 パネルあたり最大 10 セグメントで、車両のアーキテクチャ内の各ライト・コンポーネントは、コンポーネント自体に配置された個別の電子制御ユニット（ECU）によって制御されていました。今回の新しい構成により、機械部品とスペースの要件が削減され、接続が少なくなり、エネルギー効率が向上しました。また、直接的な光源制御により、より多くのアニメーションやシグネチャを簡単に集中して作成することができるため、柔軟なスタイリングが可能となりました。

各 OLED セグメントの個別制御は、ドメイン・コントローラをリアランプ・ゲートウェイに接続する CAN-FD 通信バスを介して行われ、この通信速度は 1Mb/s に達します。このような通信プロトコルがリアランプのアプリケーションで使用されたのは今回が初めてです。システム



の電子アーキテクチャとこの高い通信バスのデータレートにより、OLED パネル上の各画像は 10 ミリ秒ごと、または 100Hz で更新されます。このリフレッシュ・レートは、60Hz でリフレッシュされる標準の消費者向けモニター・スクリーンよりも高い数値です。

2024 年の Audi Q6 e-tron に初めて搭載された第 2 世代のデジタル OLED テールライトは、最大 8 つのデジタル・ライト・シグネチャから選択して車をパーソナライズする自由をドライバーに提供します。この機能は MMI および初めて myAudi アプリを通じて利用可能です。デジタル OLED 2.0 リアライトは安全機能を強化し、車両とすべてをつなぐ(V2X)アプリケーションに適した新しいコミュニケーション方法に対応する Audi のデザインをサポートします。他の Audi モデルでもおなじみの接近表示機能は、Q6 e-tron ではコミュニケーション・ライトを含むよう拡張されます。デジタル OLED リアライトと統合され、特定の静的リアライト・シグネチャと統合された警告シンボル、および通常のリアライト・グラフィックを表示して、道路の危険な状況における事故や故障について他の道路使用者に警告します。

「マレリでは、先進的な照明ソリューションを通じてモビリティの未来を形作ることに全力を注いでおり、OLEDWorks とのパートナーシップはこのコミットメントの現れです」とマレリの照明事業部で事業部長を務めるフランク・フーバーは述べています。「密接な協力を通じて、第 2 世代の Atala OLED 技術を自動車アプリケーションに統合し、機能性と美学の両方において画期的な成果を上げました。Audi Q6 e-tron は、デジタル OLED 2.0 技術力を示し、安全機能の向上、デザインの柔軟性の向上、そしてドライバーの新たなパーソナライズ・レベルを可能にする Audi のビジョンを具現化しています。この成果は、真のパートナーシップの価値を強調するものであり、深い技術的専門知識と革新への共通の情熱が組み合わせられて、自動車照明の可能性が押し広げられました。」

「マレリとのパートナーシップは、自動車照明の進化において革命的なものとなりました。OLEDWorks の最先端の Atala OLED 技術とマレリの卓越したシステム統合の専門知識を組み合わせることで、Audi とともにデジタル照明の新しい業界標準を設定しました」と OLEDWorks の CEO、David DeJoy 氏は述べています。「Audi Q6 e-tron でのデジタル OLED 2.0 技術の導入の成功は、革新、安全、デザインの卓越性に対する我々の共通のビジョンの証です。このコラボレーションは、高セグメンテーションの OLED 照明の採用を加速させただけでなく、車両におけるデジタル・コミュニケーションの未来への道を開きました。我々が共に成し遂げたことを非常に誇りに思い、今後も自動車照明における新たな可能性を再定義し続けることを楽しみにしています。」

訳注：当文書は 2025 年 6 月 4 日に発表された英語版プレスリリースの翻訳です。プレスリリースの正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語版が優先されます。

マレリについて

マレリは自動車業界をリードするグローバルなモビリティ・テクノロジー・サプライヤーです。技術革新と卓越した製造において確固たる実績を持つ当社の使命は、お客様やパートナーとの協力を通じてモビリティの未来を変革し、より安全で環境に優しく、より良いコネクテッ



ド・ワールドを創造することです。全世界に約 45,000 人の従業員を擁するマレリは、アジア、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカに 150 以上の施設と研究開発センターを有しています。

OLEDWorks について

OLEDWorks は、革新的でエネルギー効率の高い OLED 照明およびディスプレイ・ソリューションを提供する、マルチスタック OLED 技術の世界的リーダーです。2010 年に米ニューヨーク州ロチェスターで設立され、ドイツのアーヘンで大規模製造を行っている OLEDWorks は、自動車、防衛、医療などの分野における OLED アプリケーションの進展を推進しています。OLEDWorks の詳細については、www.oledworks.com をご覧ください。